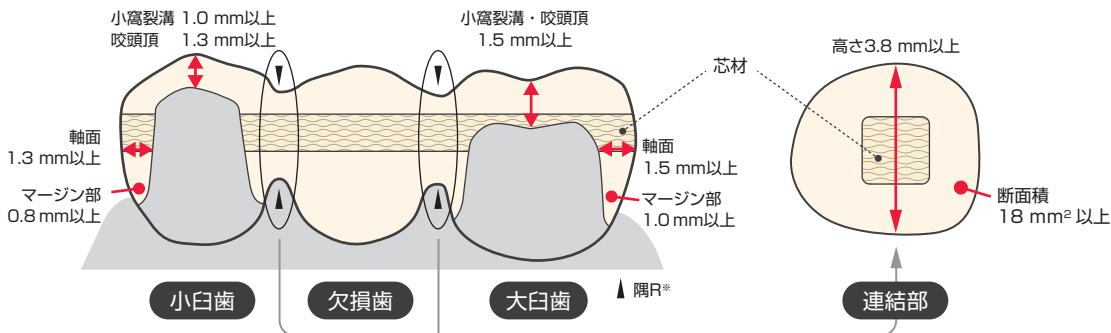


CAD上での修復物の設計

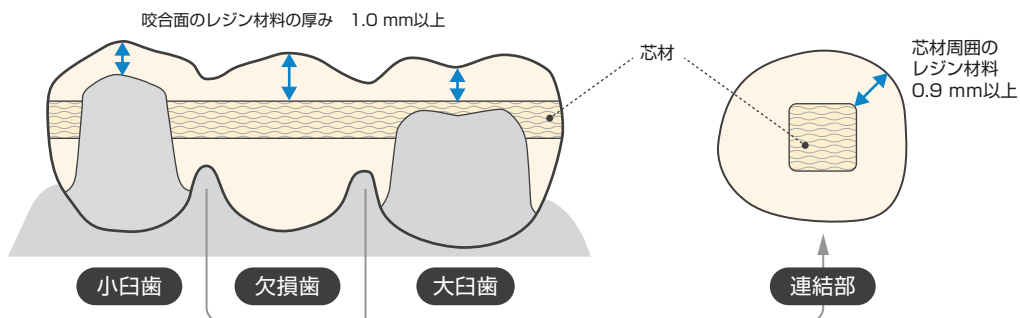
CADで設計する修復物は下図の厚みを確保して設計してください。



※クラウンとポンティックの連結部の隅Rは0.4 mm以上とすること。(直径が0.8 mm以上のリングバーで切削加工すること)

芯材の配置 (レジン材料の必要厚み)

芯材の配置は下図のとおり、連結部における芯材周囲のレジン材料が 0.9 mm 以上、咬合面のレジン材料が 1.0 mm 以上となるように配置してください。



KZR-CAD Fiber Block SHIN-BOW

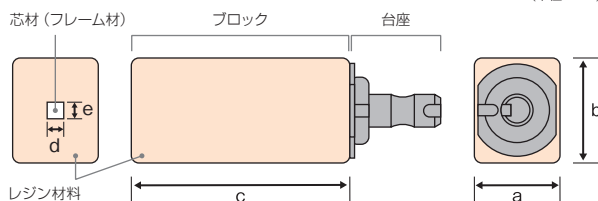
詳細は
こちら
から▶



■ ブロックサイズ

サイズ	a	b	c	d	e
15×19×40-2	15.5	19	40	2.0	2.0

(単位:mm)



■ トレーサビリティシール

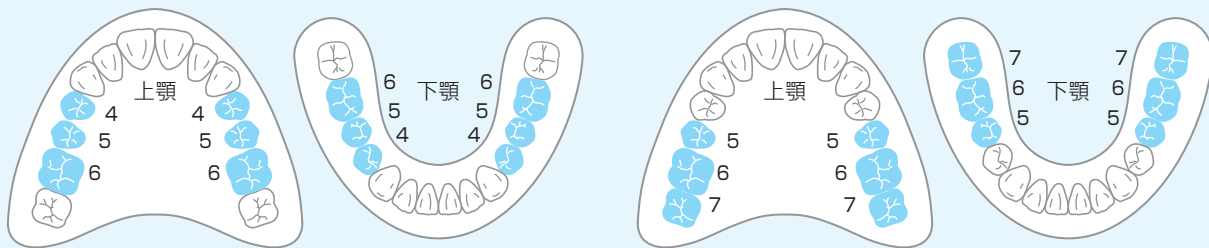
KZR-CAD ファイバーブロック シンボを使用した場合は、トレーサビリティ (追跡可能性) の確保のため、付属しているトレーサビリティシールを診療録に貼付してください。

KZR-CAD ファイバーブロック シンボ
CAD/CAM プッシュ用材料
歯科医院採用用

KZR-CAD ファイバーブロック シンボ
CAD/CAM プッシュ用材料
歯科技工所保管用

色調	3個入り	1個入り
A2, A3, A3.5	32,000円	11,000円

適応症例 適応症例は第二小臼歯 (5番) あるいは第一大臼歯 (6番) を中間欠損とする3本ブリッジです。



上下顎5番欠損の3本ブリッジ (④⑤⑥)

上下顎6番欠損の3本ブリッジ (⑥⑦⑧)

💡 支台歯形成のポイント

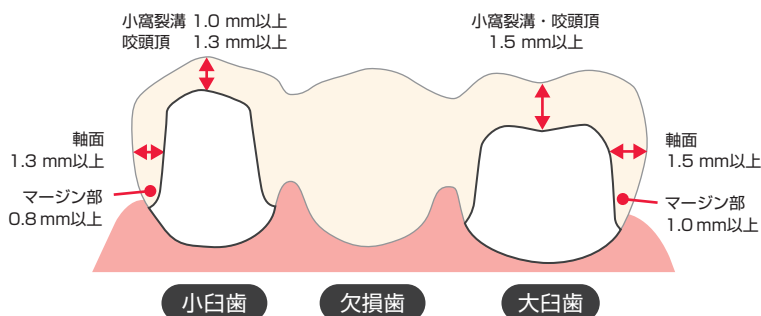
「KZR-CAD ファイバーブロック シンボー」は新しい技術を用いた材料です。

支台歯形成や口腔内装着などのポイントをまとめました。

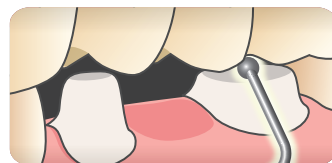
歯質削除量は右表のとおりです。隅角部は丸みをつけ、マージン部はディープシャンファーまたはラウンドショルダーでラフマージンとならないように形成してください。

なお、裏面に記載の連結部の高さおよび断面積が、必要な設計値を確保できない場合や、芯材が所定の位置に配置できない場合は、本材は使用できません。

	小臼歯	大臼歯
咬合面	小窩裂溝 1.0 mm以上 咬頭頂 1.3 mm以上	小窩裂溝・咬頭頂 1.5 mm以上
軸面	1.3 mm以上	1.5 mm以上
マージン部	0.8 mm以上	1.0 mm以上



安全な歯科修復物を製作するためには、対合歯との適切なクリアランスが必要です。クリアランスは次の器具を用いることで確認できます。



クリアランスゲージ (株式会社 YDM)



製造販売元 (クリアランスゲージ)
株式会社 YDM 〒335-0042 埼玉県東松山市今家28
問い合わせ先 デンタル事業部 〒114-0014 東京都北区田端6-5-20

製造販売元 (ナビゲージ)
有限会社ナビーム 〒179-0074 東京都練馬区春日町 5-33-5

ナビゲージ

(有限会社ナビーム)



NAVIGAUGE